

# 横浜国立大学との 連携成果発表会



日時：令和2年1月25日（土）  
午後1時～5時  
場所：役場分庁舎 第6・7会議室

# 本日のプログラム



## (1) 箱根町におけるお金の流出構造

発表：横浜国立大学経済学部池島ゼミナール

【13：00～14：00】

## (2) みんなのまちづくりゲーム体験会

【ゲームの説明と実施 14：00～16：00】

【結果発表と意見交換 16：00～17：00】



◆平成30年2月

## 横浜国立大学との包括連携に関する協定の締結

目的：観光、まちづくり、教育等の様々な分野に関する包括的な連携を推進することにより、地域の課題解決及び大学の教育・研究機能の向上を図り、もって地域社会の発展を図る。



### ※これまでの主な取組

- 平成28年2月 箱根リスク共生ツーリズムコンテスト開催
- 平成28年7月 行財政運営を考える町民会議への参加（池島准教授）
- 平成29年2月 地域経済循環に関する研究発表及び意見交換会開催  
「シェアリング リースによる箱根町への利益還元構造の創出（池島ゼミ）」
- 平成30年1月 町の経済と財政を考える集いでの地域経済に関するレクチャー  
「箱根町の地域経済と循環構造の構築にむけて（池島准教授）」
- 平成31年1月 横浜国立大学及び星槎大学との連携取組事例発表会  
「箱根町における循環構造の可視化（池島ゼミ）」



# 横浜国立大学との連携による取組 (令和元年度)

連 携 項 目	概 要
<p>ワクワクフライデー (町内2小学校での学生による授業)</p>	<p>教育学部池田教授指導のもと大学2年生が教育現場に触れる機会を設け、将来の教員育成、さらに箱根町で教員になることのきっかけとする。 小学6年生には楽しみながら算数を学ぶ機会を設ける。</p>
<p>箱根町におけるお金の流出構造 (経済学部池島ゼミ)</p>	<p>町内宿泊施設における町内及び町外との取引実態について調査を行い、町の経済循環の状況を明らかにする。</p>
<p>みんなのまちづくりゲーム の開発協力</p>	<p>プレイヤーが住民や行政の立場となって、政策や事業を選択しながら、お金や税が回る状況を疑似体験するカードゲームの開発に協力した。</p>
<p>防災・観光アプリの開発 (大学院都市イノベーション研究院有吉特任准教授)</p>	<p>町全域を対象とし、平時は観光アプリ、災害時は防災アプリとなる観光防災アプリを開発し、実証実験を行う。 (文部科学省科学技術振興機構のセンター・オブ・イノベーションプログラム採択事業)</p>
<p>町財政等に関する講義 「地域連携と都市再生B」</p>	<p>主に大学1年生を対象に、箱根町の現状と行財政改革・住民参画の取り組みについて、職員が出向いて講話した。</p>

